



今年も暑い日が続く中、熱中症の注意喚起や建設増資の案内も含めて『お元気ですか訪問(高齢者訪問)』が6月から始まっています。組合員さんと職員で高齢の組合員さんのお宅に訪問していただきます。

お元気ですか訪問

は体操班会にいられていました。が、体調を崩され、家で療養されています。た。これまでも理事長さんから何度か大正民主診療所の往診をすすめられていて、翌日ご家族の方からご連絡をいただき、さっそく往診する運びになりました。短時間でも訪問行動をすることで、あたらしい出会いや発見、いままでの活動を振り返ることが出来ます。

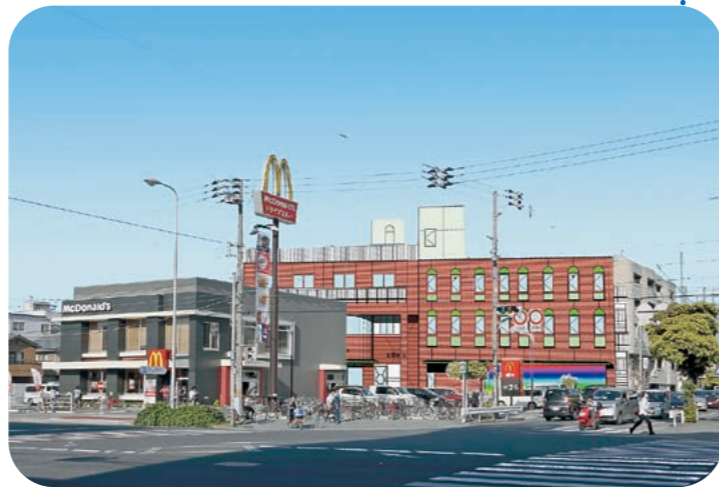


ゆめぷらん 実現に向けて

7月6日、新施設建設に向けての入札が行われました。4業者が見積もり書を出し、その中から数社に絞り込んで指定業者をさめる作業をしています。業者が決定したい旧わかば歯科の解体を行い、来年6月までには新施設での営業を開始します。

大正建設委員会では、組合員さんの要望を取り入れた施設づくりを目指しています。基本的な部分は決定していますが、壁紙など皆さんの意見を取り入れていきます。オープンカフェ(組合員交流)で出てきた意見も大いに取り入れながら、施設づくりを進めていきます。

写真は設計図を元に作成した新施設の外觀イメージです。外壁の色なども皆さんの意見を尊重して決定します。



3つの診療所で健康診断が受診できます

年に一度は健診を受けましょう

健康診断

大阪きづがわ医療福祉生協では病気を治療することだけでなく、とどまらず、病気を予防する健康づくり活動に力をいれています。

大正区・西成区・港区にある診療所で健康診断を行っています。お近くの診療所でぜひご受診ください。

健診実施診療所

※健診内容・料金・健診時に必要なものについては、各診療所にお問い合わせください。

▶大正民主診療所 お問合せ・ご予約 06-6554-1197

平日健診	午前	月~土	8:30~(月・火がおすすめ)
	午後	月・火・金	17:30~
日曜健診	第3もしくは第4日曜(月1回) 午前8:15~11:30まで		

▶西成民主診療所 お問合せ・ご予約 06-6659-1010

平日健診	午前	月~金	9:00~12:00
	午後	月・水・金	18:00~20:00
日曜健診	第2もしくは第3日曜(月1回) 午前9:00~12:00まで		

▶みなと生協診療所 お問合せ・ご予約 06-6571-5594

平日健診	午前	月~土	9:00~
	午後	水・金	18:00~
日曜健診	月1回(実施日はお問い合わせください) 午前8:15~11:30まで		

無料

高齢者・障がい者のための
電話相談・出張相談

受付専用

TEL.06-6633-7624

受付時間/月~金 9:30~17:00

まずは、お気軽にお電話ください

きづがわ共同法律事務所 代表 TEL.06-6633-7621

編集部
だより

このたび、機関紙の編集のお手伝いをさせていただくことになりました。

初仕事に「今月のいちまい」ということで西成区の北津守4丁目にある市有地に咲いていた初夏のコスモスと都会には珍しい案山子が立っていましたので、撮ってきました。4月はみごとにこどもより大きな黄色の菜の花が咲いていたそうです。そして昨年の夏は「ひまわりの迷路」が好評で、今年も取り組まれます。案山子さんも楽しみに待っています。

西成エリア担当理事 佐伯 敏子



041
今月の
いちまい

今年の「ひまわりの迷路」を案山子さんも楽しみにしています。

理事会報告

第12回 理事会

- 日時 2015年6月21日[日] 午前11時30分~12時30分
- 場所 こども文化センター会議室
- 出席 理事 29名/33名中 監事 3名/3名中

情勢

戦争法案反対の取組

協議承認事項

- 1号議案 5月度の結果報告
- 2号議案 総代会に向けて
- 3号議案 民権連との契約事項
- 4号議案 夏季一時金の支給の件
- 5号議案 エリア役員退任と補充の承認
- 6号議案 高齢者訪問の活動交流

報告事項

- ①事業に関する報告
- ②職員の学習教育
- ③学習教育月間に取り組む件
- ④震災支援及び防災活動

7月10月3日で支援日を予定

次回理事会 7月18日[土]午後2時30分~

医療費の支払いでお困りの方、一度ご相談ください

大阪きづがわ医療福祉生協の診療所・歯科では医療費の減免、免除ができます ▶詳しくはP7へ



「戦争」しない、させないためにできること

● 愛する子どもや、孫を守るために—

「政界を去る」市民は大阪市解体反対の意志表示をし、その結果に對する橋下市長の答えが、「ささぎよい」の声がマスコミから多く聞かされてきました。しかし、その後も色々動かれています。憲法違反である「戦争法案」が、多くの国民の反対により立ち往生をしている自公政権。彼らに助ける事になる対案を出し、単独での強行採決の印象を国民に与えないようにする取り組みに込めようとしています。

「集団的自衛権」は憲法違反との判断を、情勢が変わったからと解釈を無理に変える、彼らは「立憲主義」を理解しているのでしょうか。

戦争状態になっている2つの国の一方に、後方支援を行えば、もう一方の国にとって攻撃の対象になるのは当然です。

「ささぎよい」の声を後方支援と言葉を造語してまで、国民を欺こうとする安倍政権に多くの世論で廃案まで運動を広げました。いまだに続く原発の被害、沖縄の基地撤去、戦争法案と多くの問題、反対の声を耳に傾けず、強行しようとする仕法は橋下氏のやり方と同じです。

安倍首相は国会で多数をよりどころに、戦争法案を強行採決しましたが、本当に国民は納得したのでしょうか。

か、国会の議席数は選挙制度によって国民の思いと大きくかけ離れています。だから世論が大きくならない内に採決を計ったのです。彼らの弱点の表れです。「戦争反対」「憲法守れ」の運動を大きく広げて、戦争法案を廃案にさせましょう。

理事長 別所義正

国民を欺こうとする安倍政権

戦後70年、戦争しない、させない!

二度と再び戦争はしないと誓った、あれから70年の今、安倍政権は戦争法案の成立を狙っています。

憲法9条、日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄す

る。今、安倍政権は世界の宝である憲法9条の解釈をねじ曲げ日本を戦争のできる国に変えようとしています。

今回、戦争を体験された、大正エリア南恩加島支部の嶺井正繁さんに当時のお話を伺いました。嶺井さんは昭和11年生まれ、故郷は沖縄の南部、奥武島(おうじま)です。

二度とふたたび、戦争だけはだめ!

1944年7月に疎開命令が出て、鹿児島に民間疎開することになり、母と姉と妹の4人で一緒に船に乗ろうとしたのですが、道中、お母さんがハブにかまれて、すぐ近くの病院に入院したので3カ月くらい遅れました。はじめての空襲が1944年10月10日にあり、うちの部落から東シナ海が見え、そこには米軍の軍艦がずらっと並んで見えました。B29が飛び、機銃掃射がどンドンくる中を必死になって、あっちへ逃げこっちへ逃げしました。家は一軒だけ残り、あとはみんな全滅してしまいました。

そんな中を、1944年12月の暮れにやっと400トンの木造の船に乗り込みました。木造だったので魚雷攻撃は避けられました。1945年の正月、船に乗って12日目、無事に鹿児島につきました。

1944年の8月に那覇港から鹿児島に向かった疎開船、学徒動員の「対馬丸」は、米潜水艦の魚雷攻撃を受け、1484名の命が失われました。救助されたのはたった177名でした。59名の学童の命も失われました。本当に悲惨なことです。

疎開先は旅館でした。その旅館には、対馬丸に乗っていた人のものと思われる主のな

い荷物が山積みされていました。

鹿児島では、またお母さんが防空壕に落ち、けがをして1カ月ほど入院しました。鹿児島の疎開先では子ども同士でやはりいじめがあり、悔しい思いもしましたが、お寺のうちの女の子がかばってくれました。

戦争が終わって、大阪に身寄りがあったので沖縄には帰らず、大阪にやってきました。また大阪に来た時もいじめを受けましたが、かばってくれる人がありました。

母は沖縄の音楽がかかるとラジオのボリュームを上げるのですが、私はあわててボリュームを下げに帰ってきました。今は沖縄ブームで沖縄の食べ物がいい等、テレビや新聞でもよく話題になりますが、自分が子どもの時は差別で苦しみました。そんな時代でした。

もう戦争だけは嫌です。戦争法案は絶対にやめさせなければなりません。みんなで廃案にしていきましょう。

インタビュー/渡口差知子



鉄砲合戦

がもう健 きづがわ往来



第三十三回

天文十二年(一五四三)三人のポルトガル人が暴風にあい、薩南諸島の一つ種子島に漂着した。彼等は二本の二尺三寸の鉄筒を持っていて、その用法と威力を領主に教えた。鉄砲が日本に入ってきた最初である。

紀伊根来寺の杉坊妙算、これを求めるため種子島に渡って帰ってきた。当時、根来寺のふもとにいた堺生まれの鍛工、芝辻清右衛門がその製法を学び堺で製造した。

戦国の日本は鉄砲保有大国

戦国大名にとって、馬と槍による従来の戦いが、鉄砲伝来で完全に塗り替えられることとなった。

芝辻らは商人でもあったので、鉄砲の製造と販売に力を注いだ。そのため鉄砲は全国的に一気に普及し、たちまち日本は世界でも有数の鉄砲保有国となった。

織田信長は武田勝頼との長篠合戦で、三千挺の鉄砲を有効に使って勝利している。芝辻文書によれば、明暦三年(一六五七)諸国諸大名からの注文の合計は四千五百三十五挺で、これが最高であったという。もちろん堺以外にも製造していたので、当時全国での年間鉄砲製造数は、相当なものであったと想像できる。

大坂の陣は堺製の鉄砲合戦

慶長十九年(一六一四)大坂冬の陣に芝

辻は豊臣方より五百挺、徳川方より千挺の注文を受けており、大坂の陣は堺の鉄砲の打ち合いであったことになる。

冬の陣は徳川方が二十万人の大軍で大坂城の周りを取り囲んだが、その前に立ちはだかたのが、秀吉の怨念の固まりのごとき「惣構」とよばれる、大河なみの外堀であった。秀吉はわが子秀頼のために晩年、大坂城を名実共に難攻不落の要塞にしようと思いい立ち、外堀を広げ延ばし、堀の底にさまさまな仕掛けをして、完全なものに仕上げていた。惣構工事の結果、大坂城の面積は一挙に四〜五倍となり、冬の陣の最中にも場内では商人はいつものように商売をし、野菜は自給自足ができたという。

冬の陣では徳川方も大苦戦

当時の鉄砲は未だ七〜八十メートル位しか弾は飛ばず、何千挺という数の徳川方の鉄砲もいくら射つても城内には達しない。手柄をあせて堀の中に入っていくけば、底には妨害物が置かれており動けない。堀の中でもがいていて、二階矢倉から狙い撃ちされる。徳川方の二十万の軍勢がひと月半の間、大坂城をびっしりと取り囲んだのはよかつたが、結局その間、一兵たりとも攻め入る事は出来なかつた。季節は真冬、二十万人の食料も底をついてくる。掠奪ばかりしていると、背後に敵をつくることになる。しかしこのままでは、徳川方から先に、凍死・餓死者を出さないとも限らない。すでに各隊とも逃亡兵が続出している。

「次号「家康、まさか…」と動揺?」につづく

大正エリア ● 平尾支部

能勢温泉日帰りバスツアー

7月1日(水)、大雨の中を、一人も欠けることなく15人揃って、能勢の温泉へ行くことができました。席も役員さんがちゃんと決めてくれていて、どこに座るの?と迷うことなくスムーズに着くことができました。雨男はわしゃ!などワイワイガヤガヤと楽しくおしゃべりしているうちに、一面緑の田や畑が広がり、山も見えてダムもあり、能勢につきました。

平尾支部のバスツアー



美味しい食事と温泉で大満足!!

まんなか支部のバスツアー



昼食のおいしいこと美味しいこと、ご飯は一人ずつ、お釜でたいた炊き立ての炊き込みご飯、お鍋のお肉も年寄向きのもっとも柔らかいお肉で、アユの塩焼き、てんぷら、デザートまであり、みんな大満足。温泉も、ゆったり入ることができ、カラオケ、散策、それぞれ楽しみ、おみやげもどっさり買って、帰ってきました。帰るころにはお日様も顔を出し3時半には家に着くことができ、楽しいバスツアーでした。 渡口 差知子

西成エリア ●

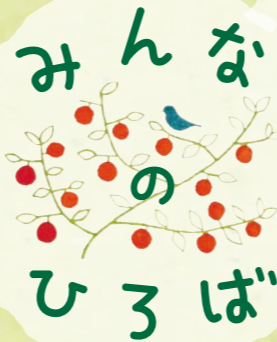
平和の学習会を開催しました

7月4日(土)、西成エリアでは教育学習月間の一環として、たちばな9条の会と共催で、平和の学習会をし、70名の方が参加されました。講師はイラク・アフガン・シリアなど戦闘・紛争地域に取材に行っているフリージャーナリストの西谷文和さん。

講師をされる西谷文和さん



西谷さんは映像で、銃撃音、銃弾で重傷を負った人、空爆の恐怖で脳に異常をきたし歩けなくなった子ども、パンを求めて集まる人々に容赦なく襲う空爆、難民キャンプから火の手と黒煙が上がるさま、逃げ惑う人々の姿を紹介し、罪なき人々が犠牲になる戦闘・紛争の実態を告発しました。西谷さんは戦争は「嘘」で国民を欺くことから始まると強調。戦争法案の審議で国会は延長されたが潮目は変わっていると、全国各地の原発なくせ、辺野古への新基地建設反対、戦争法案ストップをかけたて頑張っている姿を映像で紹介し「私たちの力は小さくはない」と参加者を勇気づけました。



西エリア ●

無料健康チェックを行いました

京セラドーム前にあるハグミュージアムで購買生協のおおさかパルコープさんが商品フェアを開催しました。「生協つながり」ということでながほり通り診療所もパルコープさんからお声掛けいただき、おいしそうな料理を横目に同会場にて無料健康チェックを行いました。

新たな絆、パルコープさんとコラボレーション

健康チェックブースに長蛇の列が!



年齢層は幅広く、特に主婦の方が多く受けられていました。来場者は100名以上、健康チェックにも30名以上の方が来られました。パルコープさんとながほり通り診療所のコラボは今後も続けていけたらと思います。

若手職員が参加してきました!



「ストップ!戦争法案」私たちの力は小さくはない。平和を守ろう!

笑福亭竹林さん



たちばな9条の会代表の橋本法明さん

学習会では、たちばな9条の会代表で参学寺住職の橋本法明さんご挨拶、5月の住民投票で「都構想」反対でご尽力された笑福亭竹林さんも参加され、「住民投票は市民の力の勝利・戦争法案も廃案にしよう」と呼びかけました。



参加者からは「現地のリアルな映像を見ることができ、人の心を動かす取材をされていることに敬意を表します。戦争法案反対の気持ちを一人でも多くの人に広げる」「孫のためにも平和な憲法は守りたい」の感想が出されました。

港エリア ●

今年も平和行進に参加

大阪きづがわ医療福祉生協では各エリアで毎年7月4日、平和行進に組合員さんと参加しています。今年は戦後70年に加え「戦争法案」に反対する意味もあり、雨にも関わらず多くの方の参加で盛り上がりました。組合員の皆さんと共に世論から「戦争法案NO」の声をもっと広げていけたらと思います。

戦争法案NO!! NO!!

きづがわの仲間たち



シリーズ
医 福 食 住
みらいの目
これが医療福祉生協の魅力

「脳いきいき5か条」で 認知症を予防しましょう!!

認知症の予防の取り組み

現在、社会の高齢化にともない「認知症の予防の取り組み」が地域社会で広く取り組まれていきます。西成エリアでは千本中南支部が脳いきいき班会を2014年4月から、毎月第3金曜日に千本福祉会館で午前10時から開催しています。

脳いきいき班会とは地域住民が主体的に運営する認知症予防のための活動です。班会は7カ月間行います。初回は、認知症とその予防についての理解を促す教育セッションを行ない、2回目から7回目までは毎回決まったプログラムを実施します。

一方、個人活動では「脳いきいき5か条」を毎日、自分で取り組むことが求められます。「脳いきいき5か条」は認知症の発症を遅らせたり、脳の健康を保つたりするのに良いと言わ

れる10項目の生活習慣からなりま
す。1日、10項目を目標にしますが、
最初は5か条の1項目ずつ5項目以
上を目標に取り組み、15日間、継続す
れば自分に褒美を与えます。

楽しみながら続ける

実際に、脳いきいき班会に取り組
んでみて、参加者さん同士でリラッ
クス体操やゲームをすることで連帯
感や親密感が生まれたように思いま
す。普段やらないことを習慣にする
ことは簡単なことではないので、大
変だと感じた方もおられると思いま
す。しかし、慣れないことでも頑張っ
て取り組もうとされる参加者さんを見
ていると元気が出てきました。今
後も脳いきいき班会を続けていきま
いす。

西成民主診療所 デイケア室
阿部友樹

脳いきいき5か条

- 午後3時までに、30分程度の昼寝をする
(午後3時以降と1時間以上はダメ)
- リラックス体操でストレスを解消する
- 買い物で暗算する
(買ったものの値段を足し算。支払いのとき、つり銭を引き算)
- 新聞から面白い記事を見つけて音読する
- 誰かと1日1回以上、自分から話をする
- 指先や頭をつかっただ趣味を楽しむ
(なんでもよいので楽しいと思えることをする)
- 魚と野菜中心の食事をとる(飲み物は緑茶)
- 腹八分目に抑え、よく噛んで食べる
- 軽く汗ばむ程度、散歩などの運動をする
- 歩いて外出するとき、いつもと違う道を通る



脳いきいき班会

プログラム

- ① 5か条のふりかえり
- ② リラックス体操
- ③ 読み物の音読
- ④ 脳いきいきゲーム
- ⑤ 次回のゲームの話し合い



リラックス体操

参加者の声▶「職員の阿部さんがリラックス体操やゲームなど、毎回工夫され、違った内容で取り組んでいただいたことが班会の継続の秘訣です。皆さん、気持ちよく楽しく参加してくれました。Aさんは班会の開催当初と7カ月後を比べると、1分間に野菜を書き上げる数が増えて、脳が活性化していると阿部さんに評価され、とても喜んでいました。これからも、脳いきいき班会を続けていきます」

おたよりコーナー



■ 此の度はじめて5月24日の日曜日に無料検診を受けさせていただき、ありがとうございました。結果待ちです。 浪速区・竹田 延子さん

■ はじめての便りです。「vol.39 今月のいちまい」のぼのとした写真に心があたたくくなりました。 大正区・ゾーイさん

■ まちがいさがし、今回はめずらしく解りやすかったです。毎回むつかしくて、いつもいらいらしてあります。あくすつきりした。がもう皆さんのきつが往來、いつも楽しみにしております。がんばって下さい。 浪速区・内川 益孝さん

■ 子どもたちが親離れをしてくれたけど私自身は相変わらずだ！もう少し自分を生かす道をさがさなくては！ 大正区・ユリッペさん

■ 禁煙って本当になかなかできにくいですが、主人は健康のため、自転車をやめて歩くようになり、ある日、六甲山へハイキングに行った時、息苦しさで禁煙を決意したそうです。今年で3年目、意志の強さを尊敬しています。(1日3箱のヘビースモーカーでした) 西成区・「」あまさん

■ 毎月のみらいを楽しみにしています。初めて応募します。当たったら姪の子が好きなので本を買ってあげたいです。まちがいさがしはむずかしいですが、頭の体操になります。これからもがんばります。子どもたちが安心して暮らせる日本であってほしい。一言、姪の子には友子パーバとよばれています。 西成区・迫田 友子さん

■ 「まちがいさがし」久しぶりのチャレンジです。3月頃から、つわりでしんどくて「みらい」に目を通すのがやっとでした。晴れて安定期に入り母子共に順調です。 港区・中野 雅さん

■ まちがいさがし、毎回楽しみにしています。まちがいを全部さがせた時は気持ちがすーとして体にもとてもよい気がします。 大正区・山崎 澄代さん

■ 先日初めての泥滑らかで気持ちよかったです！お百姓さんの丹精の賜物なのでしょくにん入って苗植え体験をしました。初めてお米に感謝しました。 西区・井上 和歌さん

■ 清々しい朝、気持ちよい朝が訪れます。「奥の細道」には挑戦出来ませんでした。それでも散歩がてらに中央突堤に立つと紺碧の広々とした海に心を奪われます。船が通ります。そしてその時は又思わず、教わった詩の一節、弧帆の遠影碧空に尽き、唯見る長江の天祭に流るるを！(李白)が口をついて出ます。初夏、良い季節です。皆様サア頑張りましょう。気持ちを新たに！(おりのからの長江遭難、驚きまし。多くの方の無事を願います) 港区・正木 ツヤさん

■ 「大阪市廃止構想はノーの審判が下りました。地下鉄民営化」「公共施設民営化」「カジノ誘致」はまだ結論がでないと思います。大阪の文化芸術発展のためにもがんばりましょう。 西成区・杉野 高明さん

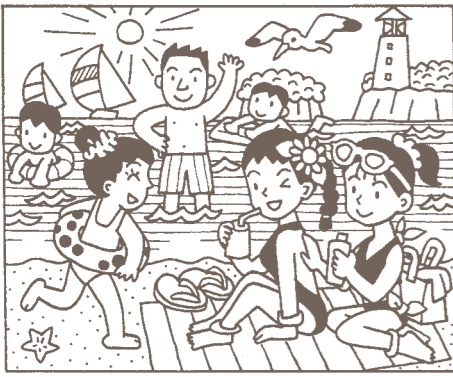
■ 4月に産まれた娘(次女)が2カ月になり、予防接種が始まりました。長女の時よりも増えており、ますますたくさん打たなければならず、かわいそうですが予防できるものは予防してあげたいので仕方ないですね。それにしても任意のロタウイルスやB型肝炎は費用が高く、家計にひびきます。定期接種になったらいいのと思ひます。 浪速区・菜の花さん

■ 図書カードありがとうございます。なかなか簡単に見つからないのが楽しいところです。 港区・川原 重信さん

どしどし
ご応募
お待ちしております

どこどこ まちがいさがし

下の絵は上と7ヶ所のまちがいがあります。どこでしょう？



正解者の中から抽選で15名の方に図書カード(500円)を進呈します。

【応募方法】
解答はイラストを切り取って、ハガキに貼ってお送りください。
*なおハガキの余白に解答と合わせて今号の感想やご意見、近況などもお書き添え下さい。

6月号の応募総数68名で
こたえ 63名が正解でした。



6月号の当選者 15名
図書カード当選者は発送をもって発表に替えさせていただきます。
抽選は毎月第一金曜日に行っています。
見学されたい方は、ご一報の上、お越しください。

応募先 〒556-0024 塩草2-2-31-3F 大阪きつがわ生協「みらい」係 (郵便番号は正確に) 8月31日 必着

医療費の支払いでお困りの方へ

下記にて医療費の減額、免除ができます

無料低額診療事業 実施診療所

- ・みなと生協診療所
- ・大正民主診療所
- ・ながほり通り診療所
- ・わかば歯科
- ・西成民主診療所

必要な診療・治療を受けていただくことが何よりも大切です。「お金がないから」と心配な時はまずご相談ください。治療後の生活再建も一緒に考えましょう。